

光硬化パテ Glanz neo

Glanz^{neo}®

内容量：1 kg

光硬化プライマー EX-PX Primer



鉄、アルミ、ステンレス、樹脂製品のパテの密着向上に使用。

従来のプライマーは上塗りができるようになるまでに20~30分かかりますが、本プライマーはさらなる時短を求む方にも最適です。

自然乾燥 約1分(約25℃時)または強制乾燥 約30秒後、UV照射20~30秒で上塗り可能

さらなる進化を遂げた



「Glanz」(グランツ)は、株式会社LASTHOPEの登録商標です

特徴と比較 Characteristics & Comparison

『Glanz』からGlanz neo』に至る技術的な達成ポイント！

- ・パテに求められる「密着性」×「研磨性」×「耐衝撃性」×「ハンドリング性」×「垂れ性」のトレードオフ関係を独自の技術で解決。
- ・光硬化パテのメリットはそのままに2液型パテの使い勝手を再現。
- ・寒暖差への対応も強化、-10℃から35℃まで、幅広い温度環境の中での使用が可能。春夏秋冬のオールシーズンで使用可能。
- ・前シリーズのEX-ZERO、EX-I、EX-Iファイバーを一つに集約。(素地には光効果プライマー使用を推奨)
- ・厚盛りから仕上げまで一種類のパテで作業が完結。(最大厚盛り：7mm)
- ・耐熱パテの代わりとしても、ご使用頂いております。

	Glanz neo	旧Glanzを含む 既存の 光硬化パテの 一般的な特徴	2液型パテの 一般的な特徴
準備するパテの種類	1種類で対応可能	←	2~4種類
溶剤の使用	無	←	有り
旧塗膜への影響	◎	←	△
○ハンドリング性	◎	△	◎
○盛り性	◎	△	◎
○垂れ性	◎	△	◎
○シゴキ時の伸び性	◎	△	◎
硬化剤の必要性	不要	←	必要
配合比計測	不要	←	必要
練り合わせ	不要	←	必要
ポットライフ	◎	←	△
余ったパテの処理方法	再利用可能	←	破棄
○乾燥・硬化性能	◎	←	△
硬化反応熱	◎	←	△
乾燥時間	なし	←	△ 約15分~
○硬化時間	◎ (約20秒)	◎ (約30秒)	△ (約2~4週間)
○研磨性・研ぎ性	◎	△	◎
工法	ウェットオンウェット	←	ビルドサンディング
○「ファグ・エッジ」の作りやすさ	◎	△	◎
巣穴の発生率	◎	←	△
平均作業時間	◎ 15~60分	←	× 120~360分
経年によるキワの発生	◎	←	△
吸込み	◎	←	△
清掃	◎	←	△
ユーザーによる 総合評価 (作業時間/作業性 ほか)	◎	△	◎

各種照射機 Ultraviolet & Visible light curing unit

純正照射器



照射時は必ず保護メガネ・手袋着用下さい。

SCANGRIP®
UV CURING

汎用照射器



イスコ

SPS 充電バッテリーシステム